

審議会等の会議の記録

会 議 の 名 称	廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和6年8月27日(火)午後2時30分
開 催 場 所	市役所本庁舎 本館 5 階 職員研修室
出 席 者 氏 名	(委 員) 中村会長、三野委員、石川委員、中島委員、佐川委員、馬場委員、松村委員、福元委員、岩崎委員、武井委員、富田委員 (事務局) 深澤環境部長、塩島環境部副部長、小此木清掃リサイクルセンター21所長、溝渕清掃リサイクルセンター21所長補佐(兼)業務係長、青木資源循環課長、八木清掃企画係長、大須賀資源化推進係長、井上主査、高木主査、根岸主査、中日本建設コンサルタント(株)社員4名
傍 聴 人 数	なし
会 議 の 議 題	(1) 伊勢崎市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画案の諮問 (2) 伊勢崎市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画案について (3) 伊勢崎市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画案の答申について (4) その他
会 議 資 料 の 内 容	・伊勢崎市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画案について(諮問) ・伊勢崎市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画案 ・前回の伊勢崎市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画 ・審議会スケジュール案

会議における 議事の経過 及び発言の要旨	1 開会 2 市長あいさつ 3 諮問 4 会長あいさつ 5 議事 (1) 伊勢崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画案について 議 長 先ほど臂市長より諮問のありました伊勢崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画案について、事務局より説明をお願いします。 事務局 （資料に基づき説明） 事務局 計画案のP. 50「目標値の設定」についてですが、現在伊勢崎市が作成している第3次伊勢崎市総合計画に掲載する都合で、ごみ排出量、1人1日当たりのごみ排出量、リサイクル率、最終処分量の4つの目標値は、今回の審議会で確定させていただきたいと考えています。市の都合で申し訳ありませんが、ご理解のほど、よろしくお願いします。 議 長 伊勢崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画案について、事務局より説明いただきました。委員の皆様からご意見、ご質問等はございますか。 委 員 粗大ごみについて、P. 62の「表7－1 将来の分別区分（予定）」に戸別収集の記載があり、P. 63の「収集運搬体制」本文中に「高齢者等ごみ出しが困難な方に、戸別回収の検討を行っていきます」とあります。後期高齢者の家庭から出る粗大ごみについては、車に乗ることもできない人もいるため、検討の結果が気になるところですが、検討の結果はいつごろ出ますでしょうか。 事務局 周辺他市町村では、すでに高齢者のごみ出し困難な方に戸別回収を行っている例もあり、伊勢崎市においても急務であると認識しています。具体的にいつまでに、とは申し上げられませんが、近い将来で、関係課と調整しながら高齢者のごみ出し支援の実施に向けて検討いたしますので、ご理解いただきたいと思います。戸別回収の対象となる方の条件等の整理も必要と考えています。 議 長 外国人の人口が継続して増加しており、その対応と
-------------------------------------	---

	して多言語で情報提供をするということですが、具体的にはどの言語での情報提供がありますでしょうか。
事務局	現在、6カ国語の収集カレンダーと分別ガイドブックを作成しており、その言語は、英語、中国語、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語となっています。現状、伊勢崎市で一番翻訳を必要としている人数が多いということで、その6カ国語で作成していますが、今後、特定の外国籍の方が多くなれば、再度検討が必要となると考えています。
議長	P. 17「ごみ処理フロー（伊勢崎・東・境地区）」での事業系ごみの内訳は燃えるごみ、燃えないごみ、枝葉であり、P. 18「ごみ処理フロー（赤堀地区）」での事業系ごみの内訳は燃えるごみ、燃えないごみ、粗大ごみとなっています。P. 17で粗大ごみが無いのはなぜでしょうか。
事務局	伊勢崎・東・境地区は清掃リサイクルセンター21に事業系ごみを持ち込んでおり、その集計区分が燃えるごみ、燃えないごみ、枝葉の3つとなっているためです。事業系ごみで粗大ごみが持ち込まれた場合、燃えるごみか燃えないごみかをその場で判断して振り分けています。赤堀地区は桐生市清掃センターに事業系ごみを持ち込んでおり、その集計区分が燃えるごみ、燃えないごみ、粗大ごみの3つとなっている、ということになります。
委員	P. 50「目標値の設定」の数値について、リサイクル率を令和5年度の10.1%から令和16年度の15.0%まで4.9ポイント向上する目標としていますが、リサイクル率を向上することは非常に大変なことだと考えています。リサイクル率をこの目標値まで向上するために何が効いてくるのか、どのように分析して出した数値であるのかを、ご説明いただければと思います。
事務局	今回の計画案で設定しているリサイクル率の目標値は、数字の積み上げではなく、群馬県の平均のリサイクル率が直近で14%の推移であることから、県の平均を超えるという意味で、15%で設定いたしました。 現在、プラスチック製容器包装の収集量は約600トン程度ですが、きちんと分別収集できれば、人口規模からの推計では1,000～2,000トンものプラスチック製容器包装を収集できると見込んでいます。また、プラスチック製品との一括回収が始まれば、潜在的には3,000トンものプラスチック製品があると考えられ、リサイクル率の向上に効果があると思込んでいます。 古紙類についても、分別できずに燃えるごみとして捨てられてしまっている部分もありますので、集団回収を積極的に奨励していくことなども考えています。

(2) 伊勢崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画案の答申について

議 長 議題である伊勢崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画案の答申について、事務局より説明をお願いします。

事務局 答申とは、諮問機関（今回の諮問においては、本審議会が諮問機関に該当）が諮問を受けたことについて、意見を述べることです。今回諮問を受けました計画案について、委員の皆様へ審議していただき、その結果を市長に回答します。審議後の結果がまとまりましたら、市長に答申書を提出していただくこととなりますので、今後の審議会におかれましても活発な議論をいただければと思います。

議 長 伊勢崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画案の答申について、事務局より説明いただきました。委員の皆様からご意見、ご質問等はございますか。

委 員 （意見・質問なし）

(3) その他

議 長 議題であるその他について、委員の皆様から何かございますか。

委 員 （意見・質問なし）

議 長 特に無いようですので、事務局より連絡事項をお願いします。

事務局 今後の審議会スケジュールについて、次回の審議会は10月11日（金）午後2時から、清掃リサイクルセンター21で開催予定となっております。お忙しいところ恐縮ですが、計画案の内容をご確認いただきまして、より良い計画となるように次回の審議会で活発に意見を交わしていただければと思っております。

その結果をまとめまして、1月以降、パブリックコメントを行い、広く市民の皆様から意見を求めたいと思います。

その後、2月に予定しております審議会でもまた審議していただきまして、3月に答申書の提出とさせていただきたいと考えております。

事務局 第1回審議会の議事録について、事務局で取りまとめたものから修正がありませんでしたので、確認で送付した議事録で確定となっております。本日の議事録につきましても、とりまとめが終わりましたら送付しますので、内容をご確認いただき、修正等がありまし

たらご連絡をお願いします。

議 長 全ての議事が終わりましたので、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

6 閉会